



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月27日

上場会社名 株式会社システムリサーチ 上場取引所 東
 コード番号 3771 URL <https://www.sr-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平山 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報室 (氏名) 太田 吉信 (TEL) 052-413-6820
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家およびアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	11,308	7.8	1,186	11.0	1,209	13.0	898	88.0
2023年3月期第2四半期	10,489	23.2	1,068	44.3	1,069	42.9	477	△6.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 901百万円(138.0%) 2023年3月期第2四半期 378百万円(△24.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	107.52	—
2023年3月期第2四半期	57.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	14,335	9,451	65.8
2023年3月期	14,181	9,135	64.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,437百万円 2023年3月期 9,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,815	10.4	2,516	0.5	2,542	1.0	1,817	13.4	217.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	8,360,000株	2023年3月期	8,360,000株
2024年3月期2Q	2,042株	2023年3月期	2,008株
2024年3月期2Q	8,357,968株	2023年3月期2Q	8,358,037株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2023年11月13日（月）に投資家およびアナリスト向けの説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、当日中に当社ホームページで掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	
① 生産実績	10
② 外注実績	10
③ 仕入実績	10
④ 受注実績	11
⑤ 販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の緩和による社会、経済活動の平常化が奏功して個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調で推移しました。一方で長期化する資源・エネルギーコストの高騰に伴う物価高や世界的なインフレ圧力などが国内景気や企業収益に与える影響については、依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、経済産業省より発表された「特定サービス産業動態統計」によると、2023年8月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比7.7%増と17か月連続の増加となりました。内訳では主力の「受注ソフトウェア」は同10.4%増加、「ソフトウェアプロダクト」は同2.1%減少、「システム等管理運営受託」は同4.7%の増加となり、企業のシステム刷新や、DX（デジタルトランスフォーメーション）関連を中心としたIT投資意欲が引き続き旺盛であるものの、業務内容ごとに増減が分かれる結果となりました。

こうした経営環境の中、当第2四半期連結累計期間においては、当社の主要顧客である自動車関連や電気機器製造業、卸売業、小売業などからのIT投資需要が堅調に推移し、SIサービス業務の売上高は4,279百万円（前年同期比5.7%増）となりました。また、ソフトウェア開発業務の売上高は、既存顧客からの継続受注を安定的に確保できたことにより、6,482百万円（前年同期比7.9%増）となりました。パッケージソフト販売等のソフトウェアプロダクト業務におきましては、通販業向け販売・顧客管理ソフト「Simplex」の売上増などにより売上高180百万円（前年同期比16.0%増）となりました。商品販売ではパソコン・情報機器、ソフトウェア等の商品仕入れ販売の売上高198百万円（前年同期比7.2%増）、その他のWEBサイトの運営ならびにクラウドサービス（SaaS）等での売上高は、ECモールの新規開設数および流通金額の増加などにより167百万円（前年同期比68.9%増）となりました。

利益面におきましては、顧客企業のIT投資は堅調に推移しており、技術者の稼働率も高い水準を維持しております。また、主要顧客から高収益の案件を受注出来たことや、PRM（プロジェクト・リスク・マネジメント）活動による不採算プロジェクトを発生させない取り組みが利益増加に繋がりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高11,308百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益1,186百万円（前年同期比11.0%増）、経常利益1,209百万円（前年同期比13.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益898百万円（前年同期比88.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、有形固定資産のその他が増加したことなどにより、14,335百万円（前期末比153百万円増）となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、短期借入金が増加したものの、未払法人税等、および賞与引当金が減少したことなどにより、4,883百万円（前期末比162百万円減）となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、剰余金の配当を行ったものの、利益剰余金が増加したことなどにより、9,451百万円（前期末比315百万円増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ150百万円増加し、7,486百万円（前年同期末は6,348百万円）となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は、798百万円（前年同期は437百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,209百万円などの増加要因が、賞与引当金の減少額227百万円および法人税等の支払額395百万円などの減少要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は、207百万円（前年同期は27百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出166百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、439百万円（前年同期は375百万円の減少）となりました。これは主に、長・短期借入れによる収入840百万円、長・短期借入金の返済による支出694百万円や配当金の支払額585百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、2023年10月23日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,371,297	7,521,771
売掛金及び契約資産	4,420,921	4,304,216
商品	2,948	3,271
貯蔵品	6,397	6,406
その他	102,975	91,375
貸倒引当金	△427	—
流動資産合計	11,904,112	11,927,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	374,564	363,252
土地	746,460	746,460
その他（純額）	21,919	188,998
有形固定資産合計	1,142,943	1,298,711
無形固定資産		
のれん	245,754	212,986
ソフトウェア	137,156	144,088
その他	6,941	8,056
無形固定資産合計	389,852	365,131
投資その他の資産		
その他	744,851	744,613
投資その他の資産合計	744,851	744,613
固定資産合計	2,277,647	2,408,455
資産合計	14,181,759	14,335,498

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	885,608	899,434
短期借入金	—	176,000
1年内返済予定の長期借入金	741,676	744,416
未払法人税等	458,257	364,533
賞与引当金	1,130,038	902,203
その他	1,169,550	1,169,610
流動負債合計	4,385,131	4,256,196
固定負債		
長期借入金	661,036	627,722
固定負債合計	661,036	627,722
負債合計	5,046,167	4,883,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,150	550,150
資本剰余金	517,550	517,550
利益剰余金	8,050,238	8,363,848
自己株式	△1,252	△1,333
株主資本合計	9,116,686	9,430,214
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,545	6,976
その他の包括利益累計額合計	6,545	6,976
非支配株主持分	12,360	14,388
純資産合計	9,135,592	9,451,579
負債純資産合計	14,181,759	14,335,498

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	10,489,948	11,308,312
売上原価	8,278,697	8,788,047
売上総利益	2,211,250	2,520,264
販売費及び一般管理費	1,142,428	1,333,370
営業利益	1,068,822	1,186,894
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	330	—
助成金収入	4,120	24,490
その他	667	2,003
営業外収益合計	5,125	26,502
営業外費用		
支払利息	3,915	4,148
その他	185	3
営業外費用合計	4,100	4,152
経常利益	1,069,847	1,209,245
特別利益		
投資有価証券売却益	1,286	—
特別利益合計	1,286	—
特別損失		
固定資産除却損	1	58
退職給付制度終了損	363,811	—
特別損失合計	363,813	58
税金等調整前四半期純利益	707,320	1,209,186
法人税等	227,834	308,488
四半期純利益	479,486	900,697
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,706	2,028
親会社株主に帰属する四半期純利益	477,779	898,669

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
四半期純利益	479,486	900,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△899	430
退職給付に係る調整額	△100,102	—
その他の包括利益合計	△101,002	430
四半期包括利益	378,483	901,127
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	376,776	899,099
非支配株主に係る四半期包括利益	1,706	2,028

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	707,320	1,209,186
減価償却費	48,314	54,000
のれん償却額	32,767	32,767
退職給付制度終了損	363,811	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△185,043	△227,835
退職給付に係る資産負債の増減額	△12,713	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△56,676	136,294
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△798	△332
仕入債務の増減額 (△は減少)	33,521	18,398
投資有価証券売却益	△1,286	—
その他	△100,860	△24,547
小計	828,357	1,197,931
法人税等の支払額	△387,323	△395,613
その他	△3,693	△4,265
営業活動によるキャッシュ・フロー	437,340	798,052
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,881	△166,478
無形固定資産の取得による支出	△36,676	△41,385
投資有価証券の売却による収入	14,188	—
その他	10	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,359	△207,863
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	440,000	440,000
短期借入金の返済による支出	△264,000	△264,000
長期借入れによる収入	400,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△449,992	△430,574
自己株式の取得による支出	△98	△81
配当金の支払額	△501,484	△585,059
財務活動によるキャッシュ・フロー	△375,574	△439,715
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	34,405	150,474
現金及び現金同等物の期首残高	6,314,386	7,336,297
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,348,792	7,486,771

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計上すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	
	生産高(百万円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	4,279	105.7
ソフトウェア開発業務	6,482	107.9
ソフトウェアプロダクト業務	180	116.0
その他	167	168.9
合計	11,110	107.8

(注) 金額は、販売価格によっております。

② 外注実績

当第2四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	
	外注高(百万円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	1,677	104.9
ソフトウェア開発業務	2,654	106.4
ソフトウェアプロダクト業務	40	172.3
合計	4,371	106.2

③ 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	
	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
商品販売	160	103.3

(注) 金額は、仕入価格によっております。

④ 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)			
	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
SIサービス業務	4,957	108.9	2,658	106.4
ソフトウェア開発業務	6,500	99.5	2,440	98.9
ソフトウェアプロダクト業務	171	124.2	95	114.0
商品販売	169	100.9	20	84.9
合計	11,798	103.6	5,214	102.8

⑤ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	
	販売高(百万円)	前年同期比(%)
SIサービス業務	4,279	105.7
ソフトウェア開発業務	6,482	107.9
ソフトウェアプロダクト業務	180	116.0
商品販売	198	107.2
その他	167	168.9
合計	11,308	107.8

(注) 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	
	販売高(百万円)	割合(%)	販売高(百万円)	割合(%)
㈱トヨタシステムズ	1,499	14.2	1,742	15.4